

2025年度(第22回)化学史研修講演会

主催：化学史学会

後援：公益社団法人日本化学会；

日本基礎化学教育学会，日本理化学協会，東京都理化教育研究会（予定）

日時：2025年8月23日（土）午後1時～5時（最大）

会場：東京大学山上会館 002号会議室 オンライン同時配信予定

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

地下鉄：本郷三丁目駅、湯島駅、根津駅、東大前駅から徒歩10分

都営地下鉄：本郷三丁目駅から徒歩8分（バス案内は学会HP）

プログラム：13:05 開場

<講演1> 13:15～14:45

遠藤 瑞己氏（武蔵大学 LASEC 専任講師）



「化学の教科書に隠れたドラマを探るプロジェクト」

化学の教科書に掲載されている概念、用語、反応などには由来の不明なものが多い。これらの歴史的背景は学生の興味関心を引き、科学リテラシー教育にも有用だと考えられるが、その調査は独力では困難である。そこで本講演では、教科書に隠れた歴史を探る国内外のプロジェクトを、筆者自身の取り組みも合わせて紹介する。

<講演2> 15:00～16:30

楠 正夫氏（株式会社トクヤマ 元会長）

「化学と歴史を愉しむ」

明治以降の富国強兵政策の下で、日本の化学技術及び化学産業は如何に形成されていったか、その源流はどこにあるのか興味深いところです。化学会社に所属する企業人として、近代化に貢献した化学者及び産業人にフォーカスし、現地訪問歴史旅の中から、写真を通して皆さんと化学と産業の歴史を愉しみたいと思います。

参加費：無料。参加登録が必要です。下記 学会ホームページより登録

講演資料代：1000円 会場入口にて販売。参加登録者で冊子資料代1000円+発送手数料300円を

振り込んだ方には、冊子資料を郵送します。ご希望の方は、送付先を明記の上8月5日（火）までに郵便局の振替用紙で次の口座へ1300円送金して下さい。振替口座：00180-0-175468 加入者名：化学史学会

なお、参加登録者は開催当日無料で資料（pdf版）のダウンロードが可能です

また、研修講演会の修了証が必要な方は、参加申込の際にお知らせ下さい

参加申込締切：2025年7月28日（月） 締切り後も参加申込み（および冊子資料購入）

は受け付けますが、冊子資料の印刷・事前送付がありますので、お早目をお願いします

最新情報は 学会ホームページ <https://kagakushi.org/> に掲載します

問合せ 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学全学共通教育センター 和田正法研究室内 化学史学会事務局